

2021年5月25日

各 位

株式会社福井銀行
株式会社福井キャピタル&コンサルティング

「台湾・ベトナムバイヤー招へい食品輸出商談会（Web 開催）」の開催について

株式会社福井銀行（頭取 林 正博）の子会社である株式会社福井キャピタル&コンサルティング（代表取締役社長 中嶋 浩頭）は、福井県内事業者の海外販路拡大支援を目的として、ふくい食輸出サポートセンター（福井県）との主催にて、県内食品加工関連企業を対象にした「台湾・ベトナムバイヤー招へい食品輸出商談会（Web 開催）」を下記のとおり開催しますので、ご案内いたします。

福井県には、豊かな自然に育まれた食材を活かした世界に発信できる魅力的な産品が数多くあります。そこで今般、新たな海外展開をご検討されている事業者さまが、海外有力バイヤーに「自社商品を売り込む場」をご提供いたします。台湾・ベトナムは日本文化が幅広い世代に浸透し、多くの日本産品が販売されており有力な市場です。また今回は、日本国内商社も商談会に参加することで、ワンストップでの海外展開支援をご提供いたします。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大等を受け、バイヤーとの商談は Web システム等の手段を用いて実施いたします。

福井銀行は、今後もお客さまの海外事業展開のご支援を通じて、地域産業の育成・発展と地域に暮らす人々の豊かな生活の実現に取り組んでまいります。

記

1.

開催日	2021年10月28日（木）・29日（金）
会場	福井銀行本店 （住所：〒910-8660 福井市順化1丁目1-1 2F ホール TEL：0776-25-8042）
対象者	福井県に事業所を有する食品生産者、食品加工業者、農業生産法人、 および福井県内の農水産物等を原料として使用している食品関連企業等
対象商品	加工食品、酒類
バイヤー	台湾：1社、ベトナム：1社 ※各商談には日本国内商社も参加します。
参加費	1商談あたり：22,000円（税込）
主催	ふくい食輸出サポートセンター、株式会社福井キャピタル&コンサルティング
共催	株式会社福井銀行、株式会社福邦銀行
運営	株式会社フォーバル
申込期限	2021年7月30日（金）

2. 該当するSDGsの目標



福井銀行グループは、2018年12月に「SDGs宣言」を表明いたしました。SDGsの考え方を経営戦略の軸に組み込み、銀行業を通じて持続可能な社会の実現に努めてまいります。

以 上

台湾・ベトナム バイヤー招へい 食品輸出商談会（Web開催）

日程： 2021年10月28日（木）・29日（金）

会場： 福井銀行本店

（福井市順化1丁目1-1 2Fホール）

主催： ふくい食輸出サポートセンター・株式会社福井C&C

共催： 株式会社福井銀行・株式会社福邦銀行

運営： 株式会社フォーバル

名称：台湾・ベトナム バイヤー招へい食品輸出商談会(Web開催)

会期：2021年10月28日(木)、29日(金) 10:00~16:45

※事前予約制、商談時間は1回45分

会場：福井銀行本店ビル(福井市順化1丁目1-1 2Fホール)

主催：ふくい食輸出サポートセンター・株式会社福井C&C

共催：株式会社福井銀行・株式会社福邦銀行

運営：株式会社フォーバル

招へいバイヤー：台湾1社以上・ベトナム1社以上 計2社以上

※日本産の酒類、水産加工品、農産加工品、菓子類等の
輸入実績を有するバイヤーを招へいたします。

(各招へいバイヤーにつき国内商社が参加します)

※招へいバイヤーは確定次第お知らせいたします。

参加対象者：福井県内に事業所を有する食品関連企業さま

※自社製品として販売している加工食品、飲料、酒類等で賞味期限が

6か月以上あるもの(賞味期限1年以上の商品が望ましい)

【お問い合わせ先：事務局】

株式会社フォーバル 海外ディビジョン

TEL: 080-3524-0078 E-mail: 柳橋 k-yanagibashi@forval.co.jp



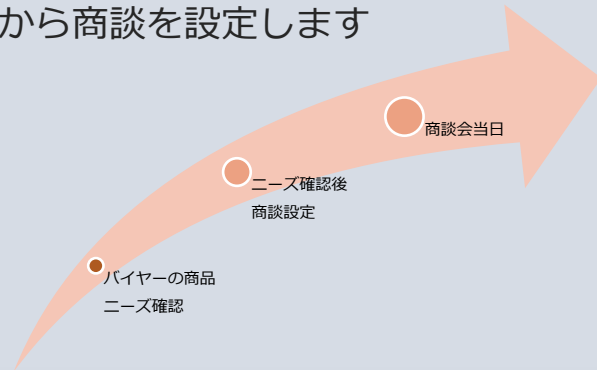
バイヤー招へい商談会イメージ

ここが他の商談会と違います！

①事前にバイヤーに商品ニーズを確認

- ・ マッチング率の高い商談を設定することができます！

ミスマッチを避けるために、バイヤーに商談商品のニーズを事前に確認してから商談を設定します



②国内商社の参加

- ・ 商談が成立すれば、ワンストップで海外取引ができます！

海外取引が初めての方でも安心です
今回の商談会で現地までの商流を築くことができます！また国内商社を通すことで、海外バイヤーと直接やり取りをする必要がありません！



③商談後の事後フォロー

- ・ 事業者様に合わせたアドバイスや今後の戦略について一緒に考えます！

商談状況を確認した上で、各事業者様のフォローを行います（11月～12月にて事後フォロー相談会を実施します）



海外展示会に出展する場合の費用（概算）

- ・ 出展費用・・・50万円
 - ・ サンプル輸送費・・・10万円
 - ・ 出張費（2名・3日間）・・・32万円（渡航費10万円/人、移動費3万円/人、宿泊費：1万円/泊）
- 合計 92万円

現地で商談しようと思うと多くの費用がかかります



台湾・ベトナムバイヤーとの商談！

今、台湾への輸出に挑戦する意義は？

ミスマッチを避けるために、バイヤーに商談商品のニーズを事前に確認してから商談を設定します

台湾は、日本の農林水産物の2020年国別輸出実績が第4位であり、前年対比8.5%増と高い伸びを示しているアジアでも有数の経済規模を持っている日本にとって重要な輸出相手国です。外食産業が盛んで、日本料理店や居酒屋等で日本の酒類や魚介類が沢山消費されております。また、2021年1月にドン・キホーテ台湾1号店が台北にオープンし、日本食品の人气が非常に高まっており、現時点で新型コロナウイルス感染者もほぼゼロと封じ込めに成功していることから、今がチャンス輸出対象国です。

今、ベトナムへの輸出に挑戦する意義は？

ミスマッチを避けるために、バイヤーに商談商品のニーズを事前に確認してから商談を設定します

ベトナムは、日本の農林水産物の2020年国別輸出実績が第5位となり、前年対比17.8%増と高い伸びを示している親日国で、日本の水産加工品や飲料水、酒類、菓子等の人気が高い国です。2020年は新型コロナウイルス感染症の影響により10年ぶりの低水準の経済成長率（2.91%）となりましたが、近隣諸国がマイナス成長の中、ASEAN内で最も高い成長率を記録しており、現時点では新型コロナウイルス感染者も1日10人以下と封じ込めに成功していることから、今後も高い成長が見込める輸出対象国です。

サンプルの事前輸送

- ・商談会前にバイヤーにサンプルを輸送します！

本商談会はWEBでの商談となるため、対面式のようにその場でサンプルを試食していただくことができません。しかし、事前に現地バイヤーのもとにサンプルを輸送し、試食していただくことで、対面式の商談会と遜色ない面談が可能となります！

※注意事項

国内商社、海外バイヤーへの**サンプル品輸送について、輸送手続き並びに輸送料のご負担を参加事業者様にお願い致します。**
尚、輸送手続きに関するサポートについては、運営者側で対応をさせていただきます。



5/25 参加事業者募集

~7月末
申込書・商品情報シート
のご提出

ご提出頂いた商品情報シートをバイヤーに提出、商品に対するバイヤーのニーズを事前に確認をします

8月中旬
バイヤーからの商品確認
情報をフィードバック

8月下旬
参加事業者確定

9月
参加事業者
事前事業説明会

10月
商談スケジュール確定
ご案内

商談会準備
※6P参照

**10/28,
10/29**
商談会



11月~12月
事後フォロー相談会

商談状況を確認の上、商談後のフォローや今後の戦略作りを行っていきます

【注意事項】

1. 商談会スケジュールは確定次第ご連絡いたします。なお、商談スケジュール確定後の時間変更およびキャンセル等をご遠慮いただいております。
2. 商談会当日は、台湾・ベトナムのバイヤーに対して交渉・意思決定が出来る方がご参加ください。

【準備のお願い】

商談会前にバイヤーからの要望に合わせて、資料のご準備をお願いすることがございます。

※バイヤー毎に必要な資料が異なりますので、詳細が決定次第お伝えさせていただきます。

※準備いただく資料例

①必須資料

- ・国内卸価格の見積書（各バイヤー指定倉庫着の運賃込み）
- ・商品総合カタログ
- ・会社概要
- ・商品サンプル※同商品で別容量サイズのサンプルもあるのが望ましいです

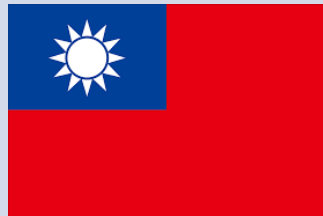
②その他資料等

- ・商品のレシピや食べ方の説明資料や調理例の写真
 - ・原材料および商品に含まれる成分・添加物等に関する資料
- ※商談時の商品試飲・試食に必要な備品類は、各事業者ご自身でご用意ください。

商談会当日の流れ（WEB商談）

<台湾・ベトナム共通>

- ・当日のプレゼン資料を事務局で準備しモニターに投影、バイヤーへ画面共有
- ・参加企業から会社および事業の紹介・説明実施（通訳）
- ・バイヤーから会社および事業の紹介・説明実施（通訳）
- ・参加企業から主要商品の紹介・説明実施（通訳）
- ・バイヤーとの質疑応答および商談後の対応事項の確認（通訳）
- ・商談アンケート（バイヤー毎）への回答



台湾

人口：2,359万人（2020）
 実質GDP成長率：2.71%（2019）
 1人あたりのGDP（名目）：2万5,893ドル（2019）

（参考：日本）

人口：1億2,616万1千人（2019）
 実質GDP成長率：0.7%（2019）
 1人あたりのGDP（名目）：4万1,021ドル（2019）

日本からの農林水産物輸出状況 （2020年 農林水産省）

4位 981億円

うち農産物751億円（76.6%）、林産物27億円（2.8%）、
 水産物202億円（20.6%）

輸出額の多い品目：

りんご、アルコール飲料（ビール、日本酒、ウイスキー等）、ソース混
 合調味料、ホタテ貝、牛肉

味覚・嗜好上の好み

- ・一般的に、薄味が好まれる。台湾のみそ汁やマヨネーズ等は日本人にとって味が薄かったり、甘く感じられることも多い。
- ・スイーツの糖度は基本的に日本よりも低いが、ジューススタンドのドリンク等は日本よりも甘い傾向にある。
- ・宴会以外で食事中に酒を飲む人は少なく、食事をする場所と酒を飲む場所を区別していることが多い。ワインは常温で飲める「赤」が主流。クラフトビールの人気も高まっている。
- ・ご飯は白飯ではなく、何かをかけて食べるケースが多い。

日本食普及状況

- ・日本産食品は種類、量ともに豊富であり、成熟市場。
- ・日本産品であれば一度はトライアルで使ってもらえる可能性があるが、継続するかは別問題。市場における競争は非常に激しい。
- ・日系の回転寿司や高級寿司店では日本産水産物の寿司ネタが人気。
- ・商品自体は台湾市場にすでにあるものでも、日本産品として製法・パッケージ・ブランドカ・味等で明確に差別化できる商品が求められる。

加工食品について

- ・高級百貨店（SOGO、微風広場、新光三越、高島屋等）の高級スーパーでは日本産食品が豊富に売られているが、一般スーパーや量産店で売られている日本産食品は調味料等一部の食品のみ。
- ・包装済み食品には、2015年7月から栄養成分表示の一つとして、新たに「糖」の表示が義務付けられた。また、2020年7月1日からアレルゲン表示対象物質が6点から11点に変更された。



ベトナム

人口：9,648万人（2019）
 実質GDP成長率：7.0%（2019）
 1人あたりのGDP（名目）：2,740ドル（2019）

（参考：日本）

人口：1億2,616万1千人（2019）
 実質GDP成長率：0.7%（2019）
 1人あたりのGDP（名目）：4万1,021ドル（2019）

日本からの農林水産物輸出状況 （2020年 農林水産省）

5位 535億円

うち農産物326億円（60.9%）、林産物8億円（1.5%）、水産物201億円（37.6%）

輸出額の多い品目：

粉乳、さば、さけ・ます、アルコール飲料（ウイスキー等）、かつお・まぐろ類

味覚・嗜好上の好み

・人口の65.3%が地方部に居住するが、ハノイやホーチミンなどの都市部の人口増加が進む。ハノイ（北部）、ホーチミン（南部）で嗜好が異なる。北部は薄味、あっさりした味を好み、特に塩味は薄めが好まれる。南部は比較的甘い味付け、濃い味付けを好む。

・麺類、鍋料理が多く、日本と同様、だし・うまみを重視。しかし、例えばわかめ、かつおぶしは慣れるまでは敬遠されがちであるなど嗜好の違いには注意が必要。

・一般的にメイドインジャパンの信頼性は高い。生鮮果物等、日本産品は概ね好評。

日本食普及状況

・日本料理のなかでは寿司・刺身の人気が高い。最近では、うどん・ラーメンなどの専門店も進出している。

・ホーチミン、ハノイなど大都市では日本食の認知度は高いが、日本産農林水産物・食品の流通チャネルは限られており、高価格帯のものは限定的。

業務用食材（日本酒・焼酎、水産物）は日本食材店・卸経由で流通。日本産酒類はインポーターが少なく、流通も限定的。高級品を扱う小売スペースが少ない。

加工食品について

日本商品専門店(Hachi Hachi（ホーチミン市内）やSakuko（ハノイ市及びホーチミン市内）など）で日本産商品を取り扱っている。そのほか、地場系のスーパーなどでも、粉ミルクや水産物（さば、さんま）、現地進出日系メーカーが生産した菓子類などが販売されている。

・ベトナム企業による日本食品（かまぼこ）や、現地生産または第三国からの輸入による類似食品（醤油、せんべい、菓子、わさび）なども流通。

【応募条件】

次に挙げる条件をすべて満たしている必要があります。

1. 福井県内に事業所を有する食品関連企業さま。
2. 日本産原材料を使用した加工品、日本国内で生産された他国産原材料を使用した加工品であること。
3. 台湾・ベトナムのバイヤーとの商談において、価格、商流、物流決済方法等を含む取引条件を事前に検討し、価格表等を含む商品説明資料等を作成し、具体的なビジネスの提案を行うことができる事業者であること。
4. 商談成果の把握等のために実施する各種アンケートやヒアリング等にご協力いただけること。アンケートは原則、商談会当日に実施予定。

【申し込みの際の注意事項】

1. 商談会は事前予約制です。申込締切日までにお申し込み手続きが完了していない（書類不備等を含む）場合はお申し込みをお受けすることができません。
2. 商談相手および商談日程については、提出書類に基づく台湾・ベトナムバイヤーの判定を踏まえて決定します。結果については、確定次第ご連絡します。商談マッチングの不調・不成立により、ご希望に添えない場合がございますので予めご了承ください。なお、商談スケジュール確定後の時間変更およびキャンセル等をご遠慮いただいております。
3. 事業者様のご希望に沿って商談時間を設定しますが、バイヤーの要望等により前後する可能性がありますので予めご了承ください。
4. 新型コロナウイルス感染症の影響により、本商談会はWEB開催となります。WEB開催に伴い、下記事項についてご確認を頂けますようお願い致します。
 - ・商談に必要なWEB環境をご準備頂く必要がございます。
 - ・バイヤーへのサンプル品輸送が必要となるケースにおいて、輸送対象国の法令等の制限を受ける可能性がございます。
 - ・国内商社、海外バイヤーへのサンプル品輸送について、輸送手続き並びに輸送料のご負担を参加事業者様にお願いさせていただきます。費用は別途お知らせ致します。尚、輸送手続きに関するサポートについては、運営者側で対応させていただきます。
5. 商談会当日は、バイヤーに対して価格を含めた条件を提示の上、交渉・意思決定が出来る方がご参加ください。商談会当日は、バイヤー向けの説明資料（会社概要、商品カタログ、価格表等：日本語可）をご準備ください。商談相手と

- なるバイヤーが日本語対応不可の場合、商談会当日は、バイヤー毎に専属の通訳者を手配いたします。また商品のレシピや食べ方の説明、調理例の写真、原材料および商品に含まれる成分・添加物等については、商談会当日にバイヤーから質問を受けるケースが多いため併せてご準備ください。
6. 試食・試飲用の商品サンプルをご用意ください。衛生管理等については各事業者の責任の下でお願いします。なお商談時の商品試飲に必要な備品類は、各事業者ご自身でご用意ください。
7. 商談会は事前に設定されたスケジュールに従い運営されます。バイヤーには定期的かつ適度な休憩を取っていただく必要があります。参加事業者は、商談の開始・終了時刻を遵守し、商談時間の終了をもって、商談会場よりご退出頂きます。
8. 本商談会における実際の商談・取引は、各事業者の判断と責任の下で行っていただきます。万が一、各事業者が損害や不利益等を被る事態が生じたとしても、一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。
9. 当商談会は商談の成立・成果等を確約するものではありません。また、交渉・契約において当該バイヤーや商社の信用力等を担保するものではありません。
10. 事業者の責による商談会のキャンセルの場合、商談会費用はご請求いたします。
11. 自然災害その他の不可抗力によって当商談会が開催不能または継続困難となった場合、主催者の決定により開催を中止または中断することがあります。但し、中止・中断によって生じた一切の損害について、主催者は責任を負わないものとします。
12. 対象国毎に食品輸入規制がございます。規制に関しましては、下記のJETRO HPを参照ください。またご不明な点がございましたら、事務局までお問合せ下さい。

【台湾 食品輸入規制】

<https://www.jetro.go.jp/exportguidetop/exportguide/asia/tw/export/foods/>

【ベトナム 食品輸入規制】

<https://www.jetro.go.jp/world/asia/vn/foods/exportguide/>

申込期限：2021年7月30日（金）

台湾・ベトナム バイヤー招へい食品輸出商談会(Web開催) 参加申込書

企業名			
所在地			
TEL		FAX	

以下にご記入をお願いします。

1. 参加者及び連絡先について

ご参加者	役職	お名前
		(ふりがな：)
		(ふりがな：)
ご連絡先 (担当者名)	役職	お名前
		(ふりがな：)
	TEL	Eメールアドレス
		※原則としてE-mailにてご連絡致します。

2. 商談希望について ※ご希望の商談数に○をご記入頂き、国を選んで下さい。

商談希望数		1 商談 (<input type="checkbox"/> 台湾 <input type="checkbox"/> ベトナム) 参加費22,000円(税込)
		2 商談 (<input type="checkbox"/> 台湾 <input type="checkbox"/> ベトナム) 参加費44,000円(税込)

※バイヤーとの事前マッチングの結果、商談設定のご希望に添えない場合がございます。あらかじめご了承ください。

※商談会終了後、株式会社福井C&Cから請求書を発送させていただきます。

・ご記入いただいていたお客様の情報は適正に管理し、当商談会以外の目的には利用しません。

・当商談会は商談の成立・成果等を確認するものではありません。また、交渉・契約において当該バイヤーや商社の信用力を担保するものではありません。

お申し込み先

株式会社福井銀行 コンサルティンググループ 海外支援チーム

TEL: 0776-25-8042

E-mail: 光川・朱 fbk03201@fukuibank.jp